



公民館報

海陽

2月号
No.107

文化村HP
QRコード



QRコードに
アクセスすると
海南文化村HPが
閲覧できます。

海陽町教育委員会 2026年2月1日発行

海陽町20歳を祝う会



令和8年 海陽町20歳を祝う会

令和8年1月2日(金)午後1時より海南文化館ホールで、令和8年海陽町20歳を祝う会を開催し、61名(参加者50名)が新たに成人としての一步を踏み出しました。

朝から晴れ渡る穏やかな正月を迎え、成人の皆様への門出を祝いに、保護者や友人の方々が文化村へ足を運ばれ、晴れやかに式典が執り行われました。



大久保樹さん

乃一六喜さん

司会



記念品を受け取る 岡純平さん

三浦良教育長の式辞に続き、三浦茂貴町長始め来賓の方々からの温かい励ましのことを頂き、出席者を代表し、将来への抱負と謝辞が述べられました。新成人らしい将来への望みや感謝の気持ちがそれぞれに込められていました。

恩師や旧友とも久しぶりに再会し、最後まで和やかな雰囲気の中で楽しい時を過ごしました。

代表謝辞



築地航平さん

本日は、私たちのために、このように盛大な20歳を祝う会を開催していただき、誠にありがとうございます。また、三浦町長様をはじめ、多くのご来賓の皆様にご臨席を賜り、温かいお祝いと励ましのお言葉を頂戴しましたことを、一同を代表して心より御礼申し上げます。

私たちは、自然豊かであたたかさに満ちたこの町で育ち、家族や友人、先生方、地域の皆様に支えられながら、今日という大きな節目を迎えることができました。日々の何気ない暮らしの中で交わされた一言一言や見守りが、私たちの成長を支えてくださっていたのだと、今改めて実感しています。この場をお借りして、深く感謝申し上げます。

成人とは、自らの行動に責任を持ち、社会の一員として自覚をもって歩いていくことだと思います。私たちは未熟ではありますが、それぞれの立場で目標に向かい努力を重ねています。失敗や迷いを経験しながらも、一步ずつ前へ進んでいきたいと考えています。

これからは、受けてきた多くの恩を忘れず、次は誰かを支える側として成長していきたいです。どのような道を歩むことになっても、感謝と誠実な心を大切に、社会に貢献ができる大人になることを誓います。今後とも変わらぬご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。謝辞とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

皆様、新年あけましておめでとうございます。本日は、私たちのためにこのような晴れやかな式典を開催していただき、誠



ありちか 有近 しおん さん

将来への抱負



にありがとうございます。また、本日まで私たちを支え、この式の準備にご尽力くださったすべての関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

私は現在、鳴門教育大学学校教育学部在籍し、特別支援教育について学んでいます。一人一人異なる背景や困難をもつ子どもたちと、どのように向き合い、寄り添っていくのかを学ぶ中で、学びの奥深さを感じる一方、教員としての道について不安を抱くこともあります。将来については、まだ明確な形が見えていないわけではなく、迷いながらも自分の進む道を考えているところです。

また、部活動やアルバイトなど、学業以外のさまざまな経験を通して、思うようにいかないことや、悩み立ち止まることもありました。しかし、そのような中で理解しようとしてくれる友人、見守り続けてくれる家族、そして支えてくださる先生方に出会い、多くの方々を支えられながら、今日という日を迎えることができました。

ここにいらっしゃる皆さんも、それぞれ

異なる場所で、異なる形で努力を重ね、悩みながらも今日まで歩んできたことと思います。これから先も、それぞれの人生の中で、思うようにいかないことや、立ち止まったように感じる瞬間があるかもしれません。それでも、これまでの経験を糧としながら、それぞれが自分なりの答えを見つけ、歩みを進めていくことができるのではないかと思います。



最後になりましたが、これまで私たちを支え、見守り続けてくださったすべての皆様に心より感謝申し上げます。家族をはじめ、友人、先生方、地域の方々への支えがあったからこそ私たちは今日という日を迎えることができました。

その感謝の気持ちを胸に、私たちはそれぞれの道を大切に歩んでいきたいと思えます。これをもちまして将来の抱負とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。



さかもと 坂本 りゅう 蒼樹 さん

皆様、新年明けましておめでとうございます。本日は、私たち新成人のために、このような盛大な式典を挙行していただき、心より感謝申し上げます。

私は現在、株式会社朝日押捻子製作所に在籍しており、各種

特殊ネジ・ボルトなどの生産に携わっています。就職して三年目を迎えようとしています。具体的には自社では、人々が安心して生活ができるように建築・土木関連から公共施設など、お客様からの要望に添った様々な分野のネジを作っています。良き同僚と優しい上司や先輩に恵まれ、非常に働き甲斐のある時間を過ごしてきました。



職を就けて、将来の夢への道を一步進んでいます。社会人として働き始め、慣れない環境での初めての業務や、

私生活においてもすべて自分でやらなければいけないという大きな環境の変化に苦労しました。しかし、私の家族が多く自分以外の家事も嫌々やっていたので、早く慣れることができました。両親に感謝ですね。

私の他にこの会場にいる多くの方が、進学という道を選び、勉強に励んでおられることと数年前もすれば同じ社会人という道を歩むことでしょう。自分の選択に責任を持ち、周囲への感謝を忘れないような大人になり、失敗を恐れずに挑戦し、自分の夢や目標に向かって全力で歩んでください。

最後になりましたが、本日も人を迎えたことを一つの節目として、新たな一歩を踏み出していく決意です。どんな時も自分がやりたいことを傍で見守り、最後まで応援してくれた両親、優しく時には厳しく指導して下さった先生方、同じ時間を共に過ごした友人、地域の方々をはじめ、すべての皆様へ改めて心より感謝申し上げます。まだまだ未熟な私たちです。今後とも、

ご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひいたします。

以上をもちまして、簡単ではございますが、将来の抱負いたします。ご清聴ありがとうございます。ございました。



皆様、新年あけましておめでとうございます。本日は私たち新成人のために、このような盛大な式典を開催していただき、誠にありがとうございます。

私は現在、立命館大学生命科学部生命医科学科に在籍し、生命や医療について学んでいます。大学での学びを通して、医療技術は近年大きく進歩している一方で、薬や医療技術にかかる費用が年々高くなっているという現実を知りました。がん治療薬や遺伝子医療など、新しい医療技術が登場する中で、それらを



どこまで保険で支えるべきかという課題が、社会全体の問題となつていきます。

どれほど優れた医療技術であっても、開発や提供に多くの費用を要する場合、限られた医療資源の中では、すべての人に十分に行き渡らせることが難しくなります。私はこの課題に強い関心を持ち、将来は大学院に進学し、医療や医薬品の「費用対効果」を専門に学びたいと考えるようになりました。科学的根拠に基づき、費用と効果のバランスを評価することで、誰もが公平に医療を受けられる社会の実

現に貢献したいと考えています。将来は、製薬会社において研究や開発に携わり、社会にとって真に価値のある医薬品を届ける一助となることが目標です。

成人を迎えた今、私たちは社会の一員としての自覚と責任を持ち、自らの選択に責任を持って歩んでいかなければなりません。これから先、困難に直面することもあると思いますが、支えてくださった方々への感謝を忘れず、自分の信じる道を一步一步、着実に進んでいきたいと思えます。

結びに、これまで私たちを温かく見守り、支えてくださったすべての方々に、心より感謝申し上げます。二十歳を迎えた私たち新成人一人ひとりが、それぞれの道で力を発揮し、希望ある未来を歩んでいけることを願い、将来への抱負とさせていただきます。本日ありがとうございます。

はたち
2026年(令和8年) 海陽町20歳を祝う会名簿 (敬称略)



海南地区

東 叶 和
有 近 しおん
浦 上 紗 笑
浦 山 このあ
蛭 子 慶 士
大 石 寧 々
大久保 樹
大久保 花 音
岡 川 拳 大
小 棕 悠 加

角 田 真 帆
木 元 迪
佐 川 誠 弥
田 窪 飛 奈
谷 崎 梨 奈
谷 本 翔 馬
中 島 加 菜 恵
西 岡 可 衣 斗
乃 一 大 喜
橋 本 晴
濱 内 瑞 希

藤 木 直 太 朗
藤 澤 勇 翔
前 田 耕 太 朗
丸 岡 智 美
溝 上 睦
森 口 暖 加
森 下 明 子
森 下 菜 々 美
山 下 聖 凧
吉 田 陽 菜
吉 田 瑞 希
米 田 祐 斗
ラフォンテーヌ 沙 羅

海部地区

坂 本 蒼 樹
築 地 航 平

近 藤 拓 実
DINH THI ANH
HELMY HAIDAR
三 島 龍 史
穴 喰 地 区
上 門 輝
戎 谷 凜
大 黒 莉 久
岡 純 平
片 岡 あ ず み
門 脇 歩 夢
北 野 瑚 子
佐 藤 和 樹
芝 原 湧 斗
庄 司 璃 穂
谷 口 桂 太

寺 岡 愛
辻 岡 堅 太 朗
中 山 楓 南
西 内 晃 翔
西 野 拳 史
外 立 優 羽
平 賀 吏 温
村 上 海 音
八 木 陽 斗
山 口 瑚 白

海南地区 34名
海部地区 6名
穴喰地区 21名
合計 61名

令和7年度 共楽運動会を開催して

浅川、川東は9月28日(日)、海部は10月5日(日)、穴喰は10月19日(日)に、それぞれ共楽運動会を開催しました。各地区の判断により、本年度は3日に分けての開催となりましたが、大会当日は天候に恵まれ、各会場で盛り上がりを見せました。なお川上は4地区すべて開催が見送られました。





みんな身体くっつけて!

メジサンボール

やった~
いちばんや!

なかよしこよし

お題は?
難しいな~

借り物・人探し

ヨイショ!ヨイショ!

綱引き

海部公民館

中央公民館

海陽町合併 20 周年記念 海陽町文化祭り



三浦茂貴町長
芸能大会で挨拶をする

10月25日(土)から11月4日(火)まで、海陽町合併20周年記念海陽町文化祭が開催されました。

10月26日(日)に行われた芸能大会は、昨年度に引き続き、一般と学生の部を合同で開催し、17団体と3名の個人が出演しました。

11月1日(土)から3日(月)まで、作品が一堂に展示されました。海部会場のステージに飾られた海部高校書道部による大作は、海陽町合併20周年記念に華を添えました。また、募集したエッセイの中から優秀作品3点(10頁に掲載)を各会場に展示しました。

11月1日(土)には穴喰町民センター2階和室で、2日(日)には海南文化館和室でお茶席を開きました。2日は阿波海南文化村駐車場の一角で商工産業祭も開催され、終日賑わいを見せました。

作品展示

《海南会場》



お茶席 (海南会場)

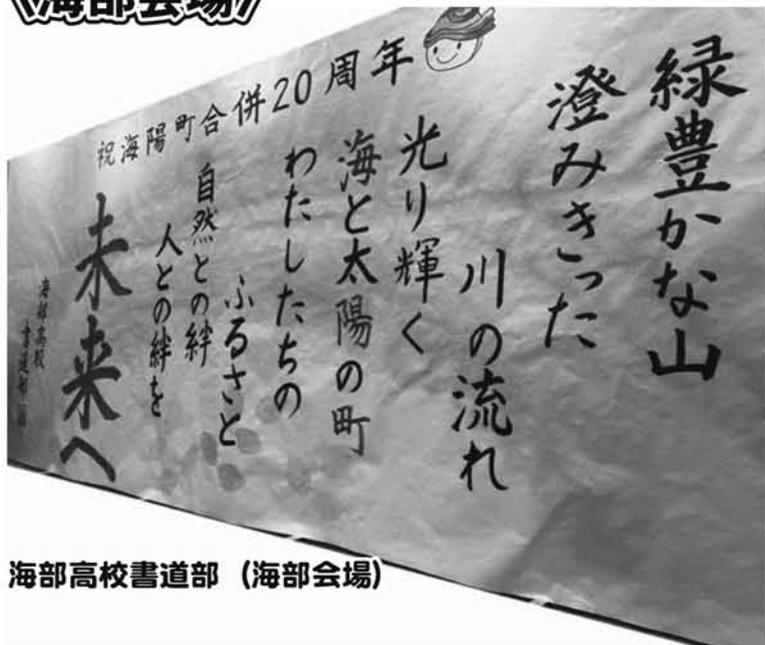


小・中学生作品 (海南会場)



文人水墨画 (海南会場)

《海部会場》



海部高校書道部 (海部会場)

《穴喰会場》



植物アート (穴喰会場)



お茶席 (穴喰会場)

芸能大会 《一般の部より》



海南太鼓

なすなな
奈川那會



カイツモアナ



穴喰民踊クラブ



鈴木バレエアカデミー



童謡を歌う会「たんぽぽ」

《学生の部》



穴喰中学校音楽部



朗読劇を行う海部高校演劇部



海陽中学校ブラスバンド部



海部高校器楽部



手話コーラスを行う海部高校ボランティア部



海部高校郷土芸能部

海陽町合併二十周年記念 文化祭エッセイ優秀賞より

海南小学校五年 桂 葵

私の町は、海や山、川がとてきれいな自然に囲まれています。夏になると、海部川に泳ぎに行きます。

水がすき通っていて、魚が泳いでいるのが見えます。

小学校一年生の時に、鈴ヶ峰に登った時は穴喰の町や、海岸線がよく見えて、とても気持ちよかったです。

この自然を大切に守りながら、もっとたくさんの人や観光客に来てもらいたいです。



町の人がふえれば、お店やイベントもふえて、もっと楽しい町になると思っています。

私が大人になったときにも、この町をじまんでくれるように、みんなで協力していきけたらいいな、と思います。

守りたい町の未来

海部高等学校二年 上田 望央

未来へ続くように果てしなく広がる蒼の景色。波が寄せては返す、ここ海陽町を優しくなでるような音色。どこか懐かしさを運んでくる潮のあたたかい香り。それと同じ時に浮かぶ町の方々の穏やかな笑顔。

「海」一つでも魅力が溢れる。私はそんなふるさと、海陽町が大好きだ。小さい頃は、サップ、カヌー、砂浜清掃など、海とふれ合う時間が多かった。高校2年生となった今、そのような時間は減ってしまった。夜の松原海岸の波の音は私の通う海部高校まで届く。まるで誰かが「おかえり、お疲れさま」と暖い声を掛けてくれているように。このように聞こえるのも、日頃から町の方々があなたかく声を掛けてくれたり、見守ってくれたりしてくれているからだ。素敵な環境、人々に恵まれて感謝でいっぱい毎日。

決して当たり前ではない海陽町の素晴らしい環境。これから町も

人も大切にできる人になりたい。ずっと平和な町でありますように。

20年の時を経て

泉 有美

私は海南町で生まれました。中学生の頃、三町合併の話があり、町名募集に応募したことを覚えていています。

しかし、合併時に高校生だった私は登校拒否となり、家に籠る日々を送り、社会とのつながりがほとんどありませんでした。海南町が海陽町になった記憶はほとんどなく、その年のうちに町を離れ、二度と戻らないと思っていました。

大阪で高校・大学を卒業し、就職した後、母校である川上小学校の廃校を知り、記念誌に文章を寄せました。それをきっかけに、嫌な思い出しかなかった町にも、良い思い出があったことを思い出しました。両親の勧めもあり、私は再び町に戻る決意をしました。

今でも学生時代の苦しい記憶が蘇り、怖さを感じることもあります。しかし、この町には温かい人が多く、人と関わる不安も少しずつ減ってきました。途中で行けなくなった海部高校とも、野球部の新監督を通じて再び関わることが

でき、応援できる喜びも生まれましました。

海陽町は、私の人生のどん底の時期に始まりました。しかし、合併から20年経った今、さまざまな経験を経た私は、この町の未来に関わり、少しでも良くしていきたいと強く思っています。そして、この町の魅力や温かさを、もっと多くの人に知ってもらいたいと思っています。

人生にも町にも、良い時期とそうでない時期があります。どんな時でも支え合い、再び舵を切る町でありたい。そのために、私はこの町を支え、良い方向へ進める一人でありたいと心から思います。



1995年1月の阪神淡路大震災や、2011年3月の東日本大震災等は、地震が頻発する日本に住む私たちに平穏な生活を一瞬にして破壊する地震や津波のすさまじさを知らしめるものとなりました。2024年1月には能登半島地震が発生し、8月の日向灘を震源とする地震では、気象庁から南海トラフ地震臨時情報が、12月の青森北海道の地震では、後発地震注意情報が発表されました。また、線状降水帯や台風の襲来などにより、洪水や突風の被害など、毎年日本各地で様々な災害が発生しています。徳島県は昭和南海大震災から約80年がたち、昨年、地震発生確率も見直されましたが、危険度は変わらず、いつ大規模地震が起きるか分かりません。災害時や災害後に、多くの被害を受け、過去には人権に関する様々な問題が生じています。災害時の人権を考えてみましょう。

1、災害に伴う人権侵害（過去の事例）

（1）放射線被ばくにおける風評被害

2011年3月11日に発生した東日本大震災では、東京電力福島第一原発で事故が起こり、放出された放射性物質は、日本に大きな被害を与えました。事故直後には、福島県から避難した人々が避難先で差別を受けたり、いじめられたりしたという報道がありました。放射性物質による被害を受けた地域では、生産された農林水産物が放射性物質に汚染された結果、出荷制限措置がとられ、販売できなくなりました。さらに、食品中の放射性物質の基準値に適合していることが検査で確認されたにもかかわらず、放射性物質のイメージによって買ってもらえなくなったり、その地域への観光客が減ったりする「風評被害」も発生するなどの深刻な問題が生じました。

（2）避難所における人権侵害

被災した人たちが身を寄せた避難所において、生活環境の問題やプライバシーの保護の問題が生じるとともに、「女性」、「子ども」、「高齢者」、「障がい者」、「外国人」等のいわゆる「災害時要援護者」への配慮が問題になりました。

女性は仕切りや更衣室がなくプライバシーが確保されない、女性用物資が不足、仮設トイレや屋外のトイレに行きにくい、洗濯の干場がない、授乳室がない等がありました。高齢者は、大勢が密集して暮らしているので、通路が狭く、段差もあり、トイレが和式のため、用を足しに行きづらく、我慢したり、食事や水分を控え、脱水症状や便秘などの体調不良を起こす等がありました。「障がい者」は、病気のことが理解されてなく、様々な障害により同じ場所に居づらい状況がありました。さらに、車いすの方は、段差があったり手すりがかかったりすると、移動できない等がありました。子どもは、周囲の状況判断や理解が困難で、保護者が絶えず気をつけて見ておかなければなりません。ましてや、障害のある子ではなおさらである等があります。外国人は、日本語での情報収集の困難さや、生活習慣や食事や宗教の違いによる困難さ等がありました。

2、全ての人の人権を守る

災害に襲われれば、大部分の人は自分のことで精いっぱい、他人を思いやることができなくなりがちです。人権侵害にあいやすい「女性」「子ども」「高齢者」「障がい者」「外国人」等に必要とされる配慮や支援を平常時から考えておき、災害時にも、すべての人の人権を守る意識で行動がとれるように備えることです。避難所運営の際は、性別にかかわらず、本人の適性に合った役割を担えるようにすることです。「女性」、特に妊産婦の方には、より一層の配慮が必要です。「子ども」は、災害発生時、大人以上に動揺したり、状況に応じた判断が難しいと思われます。安心して過ごせるように、寄り添っていくことです。「高齢者」は、災害時に判断や行動が難しく、

災害時における人権問題
平常時からの備えが大切です
人権尊重のために

社会教育指導員 小坂

毅

災害情報を手に入れにくい方もいると思います。日ごろからの地域でのつながりや信頼関係を築いておくことが必要です。「障がい者」は、障害の種類や程度に合わせて、必要な支援を考えておくことです。外見だけではわからない障害もあるので、周りの方が理解しておくことです。「外国人」の中には、日本に住んでいても、日本語に不慣れな方もおられます。「外国人」に分かりやすい日本語を使って情報を伝えることは、他の人にも理解しやすいこととなります。

3、自助・共助・公助で守る

「自助」とは、自らの生命・財産は自らで守ることで、平常時から、安全確認、防災知識の習得、防災時の備え等のできることをしておくことが大切です。各家庭では、家具の転倒防止等の安全対策や、避難場所と避難経路の確認、家族の安否確認等を話し合っておくことが被害を少なくする方法となります。日ごろから防災意識の向上を図り、災害に備えることです。「共助」とは、自分たちの地域は自分たちで共に支えあうことです。災害直後の近隣住民同士が力を合わせて、救出・救護、初期消火、安全な避難等ができる自主防災組織作りが必要です。平日頃より近隣住民とのつながりや、コミュニケーションが大切です。「公助」とは、行政が地震や津波等の災害に強い町づくりを進めることです。インフラ整備により、海陽町でも「耐震診断」「耐震補強」等の各種助成を行っていますので、まだの方は相談してみましょう。また、海陽町では、国の防災対策基本法に基づき、防災会議において、地域防災計画を策定しています。行政機関が対処すべき事務や業務の大綱、住民の生命・身体・財産を災害から保護するための総合的な指針や対策がまとめられています。災害対策の基本は、一人一人が防災意識を高め、「自助」の力を高めることです。しかし、自分一人では対応できなくなった時は、頼りになるのが「共助」です。そして、「公助」の手を円滑に被災者へ届けるためには、「共助」の連携が欠かせません。災害はいつ発生するか分かりません。いざという時に備えて、地域が一体となり、みんなで、「自助」「共助」「公助」の連携の輪を広げていきましょう。

4、平常時から日々の生活の態度や行動を見直し備えましょう

全ての人の人権が尊重された社会を作るためには、私たち一人一人が、様々な場面や状況の中で、自他を大切にできる具体的な態度や行動をとることができるようにならなければなりません。しかし、災害時は、誰もがひっ迫した状況にあり、様々な欲求が生まれ、強い不安やストレスが人々の心を覆い、人権感覚が揺らぎます。結果として、普段の生活から何らかの援助を必要としている人々や、14の個人権課題(注)の当事者となっている人々などへの厳しい見方や行動が出てくることもあります。どんな状況でも、人が人として尊ばれることの大切さを自覚して、互いの人権を尊重して行動することができるように、日々機会をとらえて学習を積み重ねておくことが必要です。また、避難袋の中身の点検をしたり、防災のしおり等によるハザードマップや洪水浸水区域や避難所の確認をしたり、避難訓練や防災の催し等に積極的に参加したりして、平常時から災害に備えましょう。

* 14の個人権課題 (注)

- ①女性 ②子ども ③高齢者 ④障がい者 ⑤同和問題 ⑥アイヌの人々 ⑦外国人 ⑧HIV感染者・ハンセン病患者等 ⑨刑を終えて出所した人 ⑩犯罪被害者 ⑪インターネットによる人権侵害 ⑫日本人拉致問題 ⑬災害時における人権問題 ⑭その他様々な人権問題

あわ人権学習ハンドブック (徳島県教育委員会発行) 参照



分館の活動紹介

日比原分館は、国道55号線から穴喰川を上流へ約1キロのところにある人口約110人ほどの集落です。主な年間行事として、1月に実施する左義長や毎年7月の第1日曜日に開催される井上神社祭などがあります。



井上神社祭礼

1月に実施する左義長では、まず日比原地区の住民がシダ刈り、山作りを行います。これに合わせ、日比原地区の小中学生が中心となって、正月飾りやお札を集め回り、山作りにも一緒に参加しています。さらに、火入れ当日の早朝には、その子供たちが「山に火を点けるぞ」と声を出しながら日比原地区を回り無病息災祈願への参加を促しています。

7月開催の井上神社祭の祭神は水象女命で水神であり、創立は不詳ですが寛保二年(1742年)の棟札があります。例祭には、川の淵や地元有志が出店している広場で暴れる神輿が出ており、御神輿の後、奉納餅投げが行われます。井上神社祭は日比原地区、大野地区、馳場地区分館(大字日比原地区)の行事であり、毎年、井上神社祭前日には持ち回りで周辺の草刈りや清掃、準備を行っております。

本年度、神輿の担ぎ手が着用する白丁上下、脚絆がふるくなっていたため海陽町伝統文化・地域活性化等補助金事業にて5組新調させていただきました。この大切な伝統行事や祭りを後世に引き継ぐため、諸先輩方からの教えをいただきながら、行事や祭りに取り組んでいます。

日比原公民館長 重田 志郎

令和7年度徳島県読書振興会大会が海陽町で開催されました！



磯田 道史氏

令和7年11月8日(土)に阿波海南文化村 文化館ホールで徳島県読書振興会大会が開催されました。町内や郡内からも多数の参加者が訪れ、大盛会でした。日本を代表する歴史学者の磯田道史氏の講演「津波を生きのびた先祖の教え」も行われ、地元の防災啓発につながるお話でした。



演劇「回ミオとジュウヨット」



にもの会活動報告

令和7年度 海陽町文化・スポーツ賞 表彰式

令和7年11月25日(火)に、海陽町文化・スポーツ賞の表彰式が阿波海南文化村で行われ、文化功労賞に長江 浩さん、童謡を歌う会「たんぼぼ」の皆さん、スポーツ奨励賞に海部高等学校男子バスケットボール部の皆さんの3組が表彰されました。

令和7年度 海陽町文化・スポーツ賞 表彰式



左から、海部高等学校男子バスケットボール部の皆さん、長江 浩さん、童謡を歌う会「たんぼぼ」の皆さん

表彰の概要

【文化功労賞】

長江 浩さんは、図案家として長年にわたり着物や帯の図案制作に携わり、京都友禅をはじめとする染織業界で高く評価されています。日本図案家協会優秀賞や京都友禅着物協会会長賞など、数々の賞を受賞し、染色工芸の発展に大きく貢献されました。

書家としても、現創会展、毎日書道展、読売書法展、日本美術展覧会などで入選・受賞するなど、書の分野でも優れた功績を挙げています。

令和6年には、喜寿を記念した個展を海陽町立博物館で開催し、染色・書・絵画など多彩な作品を展示しました。地元の祭礼文化を題材にした襖絵も披露し、地域文化の振興と芸術の発展に大きく貢献されています。

【文化功労賞】

童謡を歌う会「たんぼぼ」の皆さんは、平成9年の結成以来、童謡や唱歌を中心とした合唱活動を通じて、地域文化の継承と住民交流の促進に努めています。町内の文化祭や敬老会、人権コンサートへの出演をはじめ、高齢者施設での慰問活動や園児との合同コンサートなど、世代を超えた交流を積極的に展開しています。

結成10周年および20周年の記念コンサートも盛大に開催し、多くの町民に感動を与えました。長年にわたり地域に根ざした文化活動を継続し、地域の文化活動の活性化と住民の心の豊かさに寄与しています。

【スポーツ奨励賞】

徳島県立海部高等学校男子バスケットボール部の皆さんは、令和6年度全国高等学校バスケットボール選手権大会徳島県予選会において、卓越したチームワークと粘り強いプレーで見事優勝を果たし、徳島県代表として全国大会へ出場しました。東京で開催されたウインターカップ2024では、「疾風迅雷」^{しつぷうじんらい}をチームスローガンに掲げ、スピード感あふれる攻撃と堅実な守備で堂々とした戦いを見せました。

そのひたむきな努力とチームの団結力は、多くの町民に感動を与え、子どもたちの夢や希望を育む存在となっています。また、地域の小学生対象スポーツ教室や中学生との合同練習なども積極的に行い、地域社会とのつながりを深めるなど、スポーツの力で地域貢献にも尽力しています。

南部ブロック中学校新人大会 結果

【令和7年10月4日・5日・(野球)11月23日】

【バレーボール】 会場…羽ノ浦スポーツセンター

準優勝 (抛)日和佐・宍喰・海陽(3勝1敗)

・リーグ戦

(抛)日和佐・宍喰・海陽 1-2 阿南一 (抛)日和佐・宍喰・海陽 2-0 阿南・富東

(抛)日和佐・宍喰・海陽 2-0 羽ノ浦 (抛)日和佐・宍喰・海陽 2-1 相生・阿二・新野

【バスケットボール】 会場…那賀川スポーツセンター

〈男子〉 優勝 海陽・宍喰・牟岐

・リーグ戦

海陽・宍喰・牟岐 60-43 阿南一 海陽・宍喰・牟岐 60-29 阿南

海陽・宍喰・牟岐 65-39 那賀川 海陽・宍喰・牟岐 86-27 羽ノ浦

〈女子〉

・予選リーグ戦(Bブロック) 1勝1敗 2位 決勝トーナメントへ

海陽・牟岐 27-63 阿南 海陽・牟岐 71-28 阿南二

・決勝トーナメント ベスト4

準決勝 海陽・牟岐 28-32 那賀川

【卓球】 会場…しんきんサンアリーナ

〈男子団体〉

1回戦 海陽 2-3 阿南一 由岐 0-3 阿南

〈女子団体〉 優勝 宍喰・海陽

1回戦 宍喰・海陽 5-0 由岐 準決勝 宍喰・海陽 3-2 鷺敷

決勝 宍喰・海陽 2-3 那賀川

〈男子シングルス〉

1位 山本 耕大(海陽②)

ベスト8 吉田 龍(海陽②)

〈女子シングルス〉

1位 大田すみれ(海陽①)

2位 伊丹香里奈(宍喰②)

3位 平岡 穂香(宍喰②)

【サッカー】 会場…アグリ阿南G

優勝 海陽・宍喰

1回戦 海陽・宍喰 5-0 那賀川

決勝 海陽・宍喰 5-0 阿一・阿二・新野

【ソフトテニス】 会場…アグリ阿南G

〈団体戦〉・・・荒天のため中止

【バドミントン】 会場…日和佐総合体育館

〈女子シングルス〉

準優勝 正木咲帆(宍喰②)

〈女子ダブルス〉

3位 正木咲帆・黒川桜華(宍喰②)

【野球】 会場…豊饒の杜G

1回戦 宍喰・海陽・牟岐・日和佐 1-3 相生・鷺敷

県中軟式野球秋季リーグ大会(D組) 結果

(拠) 宍喰・海陽・牟岐・日和佐(海部連合)

- 8月9日 6-4 山川・市川島・鴨東
- 8月23日 7-0 江原・岩倉・穴吹・美馬
- 8月28日 4-2 勝浦・上勝
- 9月23日 0-9 鳴門・瀬戸



県中新人大会 結果

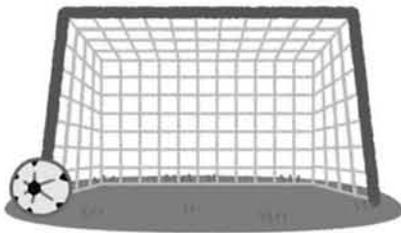


【野球】(拠) 宍喰・海陽・牟岐・日和佐 (海部連合)

- 9月27日 1回戦 5-3 加茂名
- 10月18日 2回戦 1-7 池田

【バレーボール】

- 10月26日 1回戦 (拠) 日和佐・宍喰・海陽A 2-0 (拠) 川内・小松島南
- (拠) 日和佐・宍喰・海陽B 0-2 市場
- 2回戦 (拠) 日和佐・宍喰・海陽A 1-2 (拠) 三好



【サッカー】

- 11月1日 2回戦 (拠) 海陽・宍喰 1 (PK 4-5) 1 鴨島一

【バスケットボール】

〈女子〉

- 11月9日 1回戦 (拠) 海陽・牟岐 60-39 羽ノ浦
- 2回戦 (拠) 海陽・牟岐 51-53 (拠) 石井

〈男子〉

- 11月15日 2回戦 海陽・宍喰・牟岐 68-43 羽ノ浦
- 22日 3回戦 海陽・宍喰・牟岐 39-42 藍住



第79回 海部郡中学校駅伝競走大会 結果

【令和7年10月21日・海陽コース】

[男子(3km)] ★は区間賞

2位 海陽 1分01秒41

(山本耕誠③、尾寄壮真②、坂本風樹②、勝浦虎丸③、長尾哲路②、大久保篤③)
(9分34秒)★ (9分57秒)★ (10分12秒) (10分16秒) (11分03秒) (10分39秒)

3位 穴喰 1分02秒42

(生垣 暖②、南勇太朗②、西内永遠①、西尾來翔③、福光風雅③、井上颯太③)
(9分50秒) (10分19秒) (10分29秒) (10分09秒) (11分14秒) (10分41秒)

5位 海陽B 1分09秒54

(田中結佑②、伊勢田海③、原 涼真③、川田聖剣②、西谷滉智①、井口翠悠①)
(10分58秒) (11分00秒) (11分02秒) (11分49秒) (12分21秒) (12分44秒)

[女子(1区3km, 2~5区2km)]

3位 海陽 44秒48

(勝浦なごみ①、岩本琉花①、原 結夏①、木村香里奈②、岸本沙奈②)
(10分55秒) (8分22秒) (8分21秒) (8分52秒) (8分18秒)

5位 穴喰 46秒45

(平岡穂香②、伊丹香里奈②、戎谷貫那③、森 小時①、戎田花生③)
(12分21秒) (8分16秒) (8分31秒) (8分31秒) (9分06秒)

[ロードレース]

[男子(3km)]

2位 中島龍玖(海陽①) 6位 喜多 剣(穴喰①) 8位 戎谷仁希(穴喰①)
(11分04秒) (11分28秒) (11分38秒)9位 坪根依智斗(海陽③) 10位 大黒彩多(海陽②) 16位 中島蓮桜(海陽①)
(12分03秒) (12分18秒) (13分43秒)

[女子(2km)]

3位 小西 愛(海陽①) 6位 上田眞子(海陽①) 7位 大久保燈(海陽①)
(8分15秒) (8分36秒) (8分50秒)9位 正木咲帆(穴喰②)
(8分22秒)**男子第76回・女子第36回 徳島県中学駅伝競走大会 結果**

【令和7年11月8日・鳴門周回コース】

[男子(3km) 48校出場]

25位 海陽 64分38秒

(山本耕誠③、尾寄壮真②、坂本風樹②、勝浦虎丸③、長尾哲路②、大久保篤③)
(10分05秒) (10分06秒) (10分23秒) (10分57秒) (11分59秒) (11分03秒)

43位 穴喰 68分28秒

(生垣 暖②、南勇太朗②、西尾來翔③、西内永遠①、福光風雅③、井上颯太③)
(10分45秒) (11分03秒) (11分05秒) (11分23秒) (12分29秒) (11分23秒)

[女子(1・5区3km, 2~4区2km) 37校出場]

25位 海陽 52分13秒

(勝浦なごみ①、小西 愛①、木村香里奈②、岩本琉花①、原 結夏①)
(11分18秒) (8分59秒) (8分46秒) (9分17秒) (13分53秒)

33位 穴喰 53分28秒

(平岡穂香②、戎谷貫那③、森 小時①、戎田花生③、伊丹香里奈③)
(13分02秒) (8分54秒) (8分59秒) (9分09秒) (13分24秒)

海陽町体協杯グラウンドゴルフ海南大会 令和7年9月29日(月) 於：松原グラウンドゴルフ場



体協杯グラウンドゴルフ海南大会が9月29日(月)に、松原グラウンドゴルフ場で行われました。

【成績結果】

優勝	中西充代子(浅川)
準優勝	稲井 喜美(川東)
3位	木戸口 隆(海部)

海陽町公民館交流グラウンドゴルフ大会 令和7年11月18日(火) 於：松原グラウンドゴルフ場

令和7年11月18日(火)に松原グラウンドゴルフ場で開催し、海陽町公民館長の由木和幾大会長のあいさつと始球式により、午前9時から3ラウンドのプレーを始めました。晴天の中、穴喰、海部、川上、川東、浅川の各地区から、58名が出席し、和気あいあいと楽しく競技を行いました。今年もグラウンド整備と準備にご尽力いただいた皆様に、心からお礼申し上げます。



【成績結果】

	15カット*	25カット*	35カット*	ホールインワン	合計打数	
優勝	佐野 政一(川上)	10	20	23	2	53
準優勝	佐藤 幸子(川東)	20	14	21	2	55
3位	三浦ミドリ(海部)	22	15	19	2	56

海陽町穴喰グラウンド・ゴルフ場が完成しました

令和7年12月、旧穴喰商業高等学校跡地に整備を進めていたグラウンド・ゴルフ場が完成しました。同施設は、駐車場やトイレなどを備えた全面真砂土敷(約4,700㎡)のグラウンド・ゴルフ専用施設です。

ゴルフ場の名称(通称)は、「海陽グランド・ゴルフパーク 穴喰祇園コース」として、住民の皆様にも親しみを込めて呼ばれ、使用されるように広めています。



海陽町体協杯バレーボール大会 令和7年9月21日(日) 於：海陽中学校体育館

優勝 穴喰クラブ
準優勝 K.club

体協杯バレーボール大会が9月21日(日)に、町内チーム4チームと町外4チームが参加して海陽中学校体育館で行われました。

結果は、町内チームの穴喰クラブが優勝となり、準優勝はK.clubとなりました。



優勝した穴喰クラブのみなさん

Aコート

	チーム名	セット	得点	チーム名
1試合目	穴喰クラブ	2-0	22-20 22-20	WAK 2那賀
2試合目	牟岐体協	2-0	21-4 21-12	海部クラブ
3試合目	穴喰クラブ	2-0	21-12 21-9	海部クラブ
4試合目	WAK 2那賀	2-0	21-5 21-10	海部クラブ

Bコート

	チーム名	セット	得点	チーム名
1試合目	K.club	2-0	21-13 22-20	親和クラブ
2試合目	CLUB QUEEN	2-0	21-7 21-12	海陽ひまわり
3試合目	K.club	2-0	21-16 21-9	CLUB QUEEN
4試合目	親和クラブ	2-0	21-8 21-8	海陽ひまわり

決勝戦

	チーム名	セット	得点	チーム名
決勝	穴喰クラブ	2-1	18-21 21-14 21-16	K.club

川東公民館分館対抗ミックスソフトバレーボール大会

11月21日(金) 於：海陽中学校体育館

優勝 浜崎
準優勝 四方原A

試合順	対戦チーム			
1試合目	浜崎	21-19	四方原A	
2試合目	四方原B	21-2	松原	
3試合目	四方原A	21-12	松原	
4試合目	浜崎	21-16	四方原B	
5試合目	四方原A	21-17	四方原B	
6試合目	浜崎	21-11	松原	



優勝した浜崎チームのみなさん



準優勝した四方原Aチームのみなさん

海陽町体協サーフィン部 試合結果

〈プロの試合〉



*QS6000 クルイプロ

6/11～6/17 インドネシア南スマトラ
3位 金沢 呂偉

*QS2000 御前崎プロ

9/3～9/7 静岡県御前崎市
2位 安室 丈 3位 金沢 呂偉

*日本プロリーグ 沢上北海道プロ

7/10～7/13 北海道浜厚真町
3位 金沢 呂偉

*WSL日向プロジュニア(18歳以下)

9/23～9/24 宮崎県日向市
3位 金沢 太規

〈アマチュアの試合〉

*全日本サーフィン選手権 徳島県予選 6/1 東洋町生見海岸

SMキッズクラス 1位 田崎 信之介(穴喰小4年) SMジュニアメン 1位 金沢 太規
SWグランドマスター 1位 外立 夏美 LMメン 1位 戎谷 雄人
LMグランドマスター 1位 宇高 俊哉 SWシニア 田中 亜弥(シード)
〈以上の選手が第59回全日本サーフィン選手権 徳島県代表で出場〉

*秋のサーフィン大運動会～東洋町杯～ Aグレード 8/30～8/31 東洋町生見海岸

SMメン 優勝 金沢 太規 SWウイメン 4位 田中 亜弥
LMオープン 優勝 戎谷 雄人 2位 宇高 俊哉
大運動会小中学生クラス 1位 百々洋ノ輔(穴喰小5年)
2位 仲野 稀生(穴喰小4年)
4位 仲野 旦(穴喰小1年)

*第21回 マスターズオープン選手権大会 9/4～9/7 NSA主催 静岡県下田市

SWシニアクラス 優勝 田中 亜弥

*第59回 全日本サーフィン選手権大会 10/11～10/18 NSA主催 静岡県牧之原市

SMジュニアメン 2位 金沢 太規 SWグランドマスター 3位 外立 夏美



全日本サーフィン選手権大会 SWシニア
優勝 田中 亜弥

*横乗りカップ2025 AAAグレード

6/6～6/8 茨城県日立市
SMジュニアメンクラス
優勝 金沢 太規



2年連続で
優勝しました!

やったぞ!

Global Kaiyo(グローバル海陽)だより

令和7年10月25日(土)にグローバルハロウィンが開催されました！

2021年に始まり、今年で5年目となるグローバルハロウィンには毎年150人以上の子どもたちが参加してくれています。ALTの先生たちが、旧海部中学校を、かわいいお化けが登場するイングリッシュゲームフロアと、本格的なお化け屋敷のホラーフロアに変身させた、大人気のイベントです。

<Global Halloween was held on Saturday, October 25, 2025 !

First launched in 2021, this year marks the 5th anniversary of the event, which now welcomes more than 150 children every year.

ALT teachers transformed the former Kaifu Junior High School building into two exciting areas: an English Game Floor filled with cute, friendly ghosts, and a Horror Floor featuring a full-scale haunted house. It has become one of our most popular annual events.>



What is this?
何が出たかな？



I got a spider!
クモをゲット！



来年も
お楽しみに♪



I got it!
入った！

スポーツ推進委員活動報告

地域のスポーツを支える本町スポーツ推進委員の皆さんが、全国・県の協議会で表彰されました。長年にわたる活動や地域スポーツへの熱意が広く認められました。

全国スポーツ推進委員研究協議会

令和7年11月13日～14日 於長野ビックハット



第66回全国スポーツ推進委員研究協議会において、本町スポーツ推進委員の若井 孝司さんが「スポーツ推進委員功労者表彰」を受賞しました。

若井さんは平成12年から現在まで、スポーツ推

進委員として生涯スポーツに親しむ環境づくりに尽力し、25年以上にわたり地域スポーツの発展・推進に幅広く取り組んでこられました。さらに、スポーツを通じた青少年の健全育成や地域スポーツ指導者の育成にも力を注ぎ、子どもから高齢者まで幅広い世代にスポーツの楽しさを伝えています。

これらの継続的な活動が高く評価され、表彰につながりました。若井さんは「地域の皆さんのおかげで続けてこられました。これからもスポーツを楽しめる環境づくりに努めたい」と話しています。

なお、今回の全国協議会には本町スポーツ推進委員5名が参加しました。研修や意見交換を通じて活動のスキルや知識をさらに高め、これからの地域スポーツの盛り上げに活かしていきます。



令和7年度 徳島県スポーツ推進委員連絡協議会表彰

令和7年9月28日 於勝浦町



令和7年度 徳島県スポーツ推進委員連絡協議会において、本町スポーツ推進委員の西元 明美さん、鶴 真美さんが会長表彰を受賞されました。

お二人は、スポーツ推進委員として研修会に積極的に参加し知識や技能の向上に努めるとともに、地域のスポーツ活動や健康づくり事業の推進、指導者の育成など、多岐にわたる活動を長年継続してこられました。その功績が高く評価され、今回の受賞につながりました。



図書館長からのお手紙⑤

「来年度、図書館はさらなる飛躍へ」

海陽町立図書館長 田村航也

図書館は今年度、多くの方々のご協力により、様々なデジタル化の新事業を低コストで実現できました。国立国会図書館デジタル化資料送信サービスへの参加は、一般には公開されていない国立国会図書館の数多くの資料へ、町民が非常に容易にアクセスすることを可能にし、好評を得ています。また、同じく国立国会図書館の歴史的音源配信サービスへの参加は、県内ではなんと県立図書館に続き2館目、全国でも373館目と、非常に早く参入することができ、町民のみならずは古くは明治時代の端唄小唄から始まる貴重な音声に触れることができるようになりました。

また、図書館ホームページに「デジタルメディア・ラボ」のページを自前で作成し、町内小中学校で取り組まれている「記憶の地図帳」作成授業の成果を公開して、プライバシーに配慮しつつ全国から閲覧できるようにしました。

7月に開室しましたデジタルえほん室は、夏休み以降本格的に子供たちが訪れてくださるようになり、定着してまいりました。次ページにもご報告しますように、12月24日より新たなコンテンツを追加し、より多彩に楽しめ

るようになっております。また、3月までに穴喰図書館では、音声や動画を編集し作成できる「デジタルつくる室(仮称)」を録音・朗読室に設置し、同室の視覚障害者等の利用を優先しながら、空室時に町民が編集ソフトを利用して創作活動に集中できる環境を作っています。

以上のような1年間の成果を踏まえ、来年度は図書館において、「未来を作る図書館」としてのさらなる進歩を目指しております。

実は私は、ウィキペディアです。ウィキペディアとは、インターネットの検索で必ず出てくる「ウィキペディア」を編集する人のことです(認定制度はありませんが、自分でバツジを付けています)。ウィキペディアは誰でも編集できるネット上の百科事典で、私は海陽町の項目や、専門の仏教やインドの項目をこれまで編集してきました。これは世界のみならずに奉仕する作業であると同時に、自分の記事が公開されるという楽しみでもあります。来年度は、ウィキペディア編集教室を図書館で自前で開きたいと思っております。ウィキペディアに親しむことで、簡単なプログラミングの基礎を身につけることができ、

プログラミング言語の入門にはうってつけです。同時に、簡単なホームページを作るHTML言語の講座もできたらと考えています。国立国会図書館をはじめ、世界の図書館ではデジタルコンテンツがすでに図書館で扱われています。デジタルコンテンツには様々なものがあり、中には一般的に好ましくないものも巷に溢れています。これに対して図書館が一定の標準を示し、若者への閲覧に供するのが図書館の責務であると考えられています。質の高いものに触れることで、デジタルコンテンツを見る目をしっかりと養う教育効果を目指しているようです。デジタルコンテンツを購入する経済格差の解消も、その視野にあります。

海南図書館のデジタルえほん室、穴喰図書館のデジタルつくる室も、より内容を豊富にし、使いやすく親しみやすい部屋に発展していけるよう、ご意見をいただきつつ、鋭意進んでまいりたいと思っております。どうぞみなさまのご意見ご指導を、引き続きよろしくお願いいたします。



本年もよろしく
お願いいたします

【今冬導入のデジタル絵本】 (解説は「デジタルえほんアワード」ウェブサイトより)

<p>Thinkrolls</p> 	<p>かわいいキャラクターが転がるステージをすすんでゴールをめざそう。「パズル作り」モードでは自分でオリジナルのステージをつくることもできるよ！</p>
<p>Pango Bakery</p> 	<p>パンゴは魔法のオープンをつかって、素敵なお菓子をたくさんつくりまます！クレーンを動かしたり、回転をしたり、材料を使ってかわいくておいしそうなお菓子をつくろう！</p>
<p>とてもいそがしいむし</p> 	<p>物語の主人公のアントニオは、「とてもいそがしいむし」です。あるとき、アントニオのからだか宙に浮いてしまいます。初めての体験を通して、アントニオはなにをみつけるのでしょうか？</p>
<p>算数忍者AR</p> 	<p>ゲーム感覚で楽しんでいるうちに、いつのまにか算数を学べる「算数忍者」のARバージョン。ぜひお父さんお母さんも、一緒に楽しんでください！</p>
<p>あかちゃんはベッドのなか</p> <p>※You Tubeに つながります</p> 	<p>風邪をひいて寝込んでいる「あかちゃん」の代わりに、色のおともだちがいろぬりをするおはなしです。子どもたちが物語に夢中になる絶妙なインタラクション。登場する物をタップし、色を塗り、音色を奏でます。</p>
<p>Labo Shape</p> 	<p>Labo Shape は、かたちについて楽しく学べるアプリです。色が塗られていないかたちをなぞると、なにができるかな？不思議でかわいいキャラクターとなって現れます。</p>
<p>Wonder Woolies</p> 	<p>さまざまな趣味をもった6人のWooliesたちを動かして、パーティを開いたり、植物を育てたり、夢のようなデジタルの遊び場です。たくさんの物語を生み出そう！</p>

海陽短歌会

風渡り葉づれの音に仰ぎみる高き青空心すみゆく

大久保 スエ子

柿落葉の散りてはなやぐ庭隅に水仙の芽は青くすこやか

細野 綾子

裏山で鳥の鳴き声賑わしく脳活クイズ解けずになやむ

榎岡 節子

冬陽あび咲くや咲くさくコスモスは徐行しつつ今日も観るなり

小笹 仁子

幾年か休みておりし年賀状ひらがな読める孫に書きたり

桑村 未貴子

百五十日癒してくれし百日草師走の霜にととうと枯れぬ

藤川 はやみ

通るたび木蓮愛でてきし家よもう車なく気配もあらず

土谷 公代

石路の黄のひと群れが晴天の秋の陽ざしになおかがやけり

蛭子 美恵子

穴喰俳句会 十二月例会より

立冬の万年床へ這い戻る

新井 駿也

嘸み癖の取れぬファスナー冬に入る

北山 やえ子

柿落葉踏んで余白のやうな音

外山 千佳

冬椿咲きひろがりて確かと生き

山本 球子

やはらかし十一月の雨の音

寺崎 照代

他愛なき話の続き秋うらら

川野 佳代

菩提寺へお布施参りや藪柑子

元木 朱子

枳椇川風荒き日なりけり

高戸 まり子

山茶花に風呂炊く煙過ぎゆけり

間戸谷 恵子

帰り花ひとつ見つけてそれつきり

新居 久実

この先も生きてゆけそう年用意

朝賀 ます美

犬小屋の位置を変ふるも冬支度

住登 美鶴

海南俳句会

杯おきて梢こすえの柿かきの赤さかな

新居利之

神の留守お舟戸ふなとさんは足痛で

橋本 董

溪谷の冷気吸い込みつたもみじ蔦紅葉

田中 霜月

冬満月鉄橋わたる一輛車

山本 俊雄

デパートでマスク外して会釈せり

山本 半途

断捨離だんしゃりの箱積み重ね秋深し

若山 恵美子

落ち葉散り滝はやさしくなりにけり

吉野 住人

薄れ日の庭に万両紅こぼす

森 弥生

山道はだんだん細く冬の空

藤川 はやみ

秋の夜や付箋ふせんの多き入門書

吉田 なずな

海部俳句会

秋場所や杯抱く力士こちなくきこちなく

南 歌子

草笛の草に戻りて流れけり

佐藤 美代子

羽織るもの一枚増えて秋深し

宍戸 道子

木枯らしが突き進むなり赤信号

川野 照美

UFOの話に興ず暮れの秋

宍戸 保夫

初氷はつごおりこんこんとめだかさ

麻 三

冬風に潜り相ひたりうこっけい烏骨鶏

山 桜子

挽ぐたびに上りゆく枝柚子たわわ

西本 公明

前回10月号(No.106)の記事に、誤りがありましたので訂正いたします。

3頁…(誤) 正一位牛頭天王 ↓ (正) 正一位祇園牛頭天王

たいへん失礼いたしました。記してお詫び申し上げます。

令和7年度 海陽町公民館大会のお知らせ

テーマ

「未来につなぎ、ひろげる公民館」

～今、公民館にできること～

令和8年 **3月1日(日)** 午前9時30分開会

会場 阿波海南文化村 海南文化館ホール
主催 海陽町公民館
後援 海陽町・海陽町教育委員会
参加者 町内公民館関係者・町内在住者

日程	9:00～9:30	受付
	9:30～9:50	開会行事
	9:50～10:20	伝統文化継承・地域活性化等補助金事業報告
	10:20～10:30	小休憩
	10:30～12:00	講演（質疑応答含む）
	12:00～13:00	昼食・休憩
	13:00～15:15	分館交流芸能大会
	15:15～15:30	ラッキー賞抽選会
	15:30	閉会

※分館交流芸能大会は、出演者数等により時間が前後する場合があります

演題 **「素敵な未来を創る」**
～地域をつくる社会活動～

講師 NPO 法人 あわ・みらい創生社
代表理事 **井原 まゆみ 氏**



【プロフィール】

阿波町役場職員として29年間勤務。公民館に勤務していた時に「まちづくり」に目覚め、役場退職後に阿波町でイタリアンジェラート『ドルチェ』を創業した。その後、まちを素敵に変える活動をスタートさせ、2016年にNPO法人あわ・みらい創生社が考えたことは、『みんなでまちを素敵に変える』ことだった。2012年から現在まで本気で取り組んだ市民活動のプロジェクトは30を越える。子どもから高齢者までが得意分野で参加する活動によって、着実にその成果が見えてきている。

〈主なプロジェクト〉
○森の外れの小さな村づくり
○ダイバーシティの妖精の村建設
○妖精の村イルミネーションプロジェクト（キッズまちプロ）など

※ラッキー賞抽選会で上位20名の方に、各種賞品をお渡しいたします。
※会場内では人権標語作品の展示、共楽運動会の写真等の掲示も行います。
※公民館大会は、どなたでも自由に参加・入場できます。